



きょうとじ
京都の

じゅうけい 社会福祉協議会

少子高齢化、孤立の問題、災害の増加等により、地域の絆や支え合いが必要となっています。社会福祉協議会では「地域の絆づくり事業」をはじめ、地域の皆さんのが住んでいて良かったと思える地域づくりをめざしています。

「地域の絆づくり事業」の3つの柱

◇ 地域での「見守り活動」

いざという時や地域での孤立防止のため、名簿作りや訪問活動、日ごろの何気ない見守りをしています。

◇ 誰でも気軽に集まれる「居場所づくり」

高齢者、親子、地域の皆さん同士が、気軽におしゃべりしたり、楽しくふれあう場づくり。

◇ 身近な「相談事業」

地域にお住まいの方が、ちょっとした困りごとや心配なことでも気軽に相談できる身近な相談窓口づくり。

詳しくは中面、裏面を
ご覧候らえ！

福
祉
の
力
お見せいたそ

お題目 参の巻
地域支え合い活動入門講座の
お知らせ

お題目 弐の巻
地域の絆づくり事業の
ご紹介

お題目 壱の巻
日常生活自立支援事業の
いろは
裏面



ひと ひと ひと 人と人との“つながり”を ち いき ひろ 地域に広げるまちづくり



岩倉南学区

いばしょ 居場所づくり「サロン虹」の とりく しょくみをご紹介します！

岩倉南学区社協では、地域の方々が気軽に集まれる喫茶型の居場所「サロン虹」を開催しています。65歳以上の方を対象に、毎月第4金曜日、小学校の多目的室を利用して実施しており、毎回約



お茶菓子をいただきながらおしゃべり

20名が参加しています。

サロン虹の運営は、学区社協役員だけでなく、参加者の中から

協力者を募って行っています。現在10名の方々が運営委員として、毎月運営委員会を開き、次回の開催について和気あいあいと話し合いながら準備を進めています。当日は、前半に体操をして軽く体を動かし、後半は、参加者同士がおしゃべりしたりお茶をしながら、ゆったりとした楽しい時間を過ごしています。

左京区社協
田中 陽子



運営委員のみなさんで準備を行います

● 利用者の声
このサロンで出会った人と友人になり、ほかの活動にも一緒に参加するようになりました。



左京区社協
マスコットキャラクター
あかりちゃん

静原学区

いばしょ 居場所づくり「ものづくりサロン」 とりく しょくみをご紹介します！

左京区中北部の山間に位置する静原学区では、毎月の居場所の内、2ヶ月に1度、「ものづくりサロン」として開催しています。

材料は全て静原産のものを使われており、「空き缶風車」などのおもちゃや、「パン用まな板」などの毎日の生活に使える雑貨まで様々なものをつくり出しています。外部講師を呼び、地域の皆



パン用まな板つくりの様子



陶芸の作品

さんが得意分野を活かし、協力しながら運営されています。

おもちゃは「静原里の子広場」(子育てサロン)で子どもたちとの交流にも活用され、昔ながらの遊びが継承されています。



笠籠つくりの様子

静原社協の橋本会長は「家から目的をもって出てきてもらうことが大事。ものづくりサロンをきっかけにつながりを広めて欲しい」と話されています。

● 利用者の声

- 自分で作ったものが家で役立っているのが嬉しい。
- 色々なものを作りながら皆さんとお話するのが楽しいです。



京都市地域
支え合い活動創出事業

左京区地域支え合い活動入門講座

これからボランティア等の社会活動を始めてみたい方、ご自身の力を「支え合い」に活かしたい方、ご参加をお待ちしております。

日 時 平成30年1月31日(水) 午後1時30分～4時 場 所 左京老人福祉センター

問合せ先 左京区地域支え合い活動創出コーディネーターまで

前回受講者の声：「介護予防にも、生きがいにもつながる取組みで素晴らしい」



問合せ
社会福祉法人 京都市左京区社会福祉協議会
〒606-8103 京都市左京区高野西開町5番地 京都市左京合同福祉センター内

TEL.(075)723-5666 FAX.(075)723-5665

<http://www.sakyoku-syakyo-kyoto.jp/> E-mail : s-csw@sakyoku-syakyo-kyoto.jp

左京区社協についてもっと知りたい方は

左京区社協 検索



部屋が片づかない…



福祉サービス利用援助

福祉サービスの利用・苦情に関する相談、助言、情報提供、利用料の支払い等に関する支援を行います。



お金のやりくりが
うまくできない…



書類の整理や
手続きができない…



日常的金銭管理

金銭管理に関する相談、助言や生活費の払戻し、公共料金・家賃・医療費等の支払いのための金融機関への同行又は代行を行います。



郵便物の管理

郵便物の内容確認と行政等への必要な手続きの支援を行います。



募集中

あなたの出番です! 生活支援員 やってみませんか?

社会福祉協議会では、「日常生活自立支援事業」の担い手である「生活支援員」を募集しています。生活支援員は、利用者宅などを訪問し、実際の支援にあたります。

問い合わせ 京都市社会福祉協議会 セーフティネット部
TEL(075)354-8734 FAX(075)354-8737

日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)は、高齢や知的・精神に障害があるために、判断能力が十分ではなく、一人で地域で生活するのに不安のある方に対して、福祉サービスを利用するための手続きや日々のお金の管理などを援助する制度です。



京都市社協
セーフティネット部
小林 洋介

社会福祉法人 京都市社会福祉協議会

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅塙町83-1 ひと・まち交流館 京都内

TEL.(075)354-8731 FAX.(075)354-8736

<http://www.syakyo-kyoto.net/> E-mail : sisyakyo@hitomachi-kyoto.jp

社協の活動を映像でご覧いただけます

京都市社協

検索

この広報紙は、一部共同募金の配分金で発行しています。

